

ニューボンデン ガーデンカラー

特殊な撥水剤と紫外線に強い顔料で木材を保護する

防虫・防腐・防カビ

撥水性

低臭

作業性良好



特長

木材内部からの防虫・防腐・防カビ効果

防虫・防腐・防カビ剤が木材に浸透し、木材の内部から効果を発揮します。

長期耐候性

紫外線に強い顔料が木材の内部まで浸透し、通気性を保ちながら木材の耐久性を高めます。

強力撥水効果

特殊な撥水剤を配合することで木材表面からの雨水の侵入をシャットアウト。木材を腐食から保護します。

塗りやすくメンテナンスも簡単

刷毛さびきが良く、木材表面に塗膜を作らないので、メンテナンスも簡単です。



用途

ログハウス、ウッドデッキ、ラティス、ガーデンファニチャーなどのガーデニング材の
木部、窓枠、戸袋、羽目板、門扉、木戸、下見板、軒天井、板塀などの屋外木部

※食器棚、玩具、動物小屋、温室などの木材には使用しないでください。

※屋内で頻りに肌に触れる箇所には使用しないでください。

容量	色数	塗り面積	乾燥時間	うすめ液
3.5L、14L	9色	7~10㎡/L (2回塗り)	24時間 (23℃)	ニューボンデン ガーデンカラーとうめい (通常はうすめずにご使用ください)

●ニューボンデンガーデンカラーと他社品の耐候性促進試験(試験機:サンシャインウェザーメーター、材種:杉)

1000時間			1000時間		
600時間			600時間		
300時間			300時間		
未照射			未照射		
ニューボンデンガーデンカラー #111ウォルナット2回塗り		他社品 油性ウォルナット	ニューボンデンガーデンカラー #102メイプル2回塗り		他社品 油性メイプル

●塗膜劣化は塗料の浸透性の悪い秋材部分から始まる

●促進試験600時間までは大きな塗膜劣化はほとんど生じないが、600時間を越えると → 部分のように塗膜劣化が進む

COLOR - 全9色 -

■ニューボンデンガーデンカラーとうめいのみを使用は着色仕上げに比べ耐候性が落ちるため避けてください。

■表示の色見本は印刷のため、実際の色と多少異なります。塗装する際は、必ず試し塗りを行ってください。

(2回塗り)



塗 装 仕 様

工程	塗料その他	配合	乾燥時間 (23℃)	塗布量 (g/m ²)	備考
1	素地調整	研磨紙 # 180~240、塗面清掃			
2	乾燥	木材の含水率は15%以下			規定の含水率になるまで乾燥させる。
3	下塗り	ニューボンデンガーデンカラー 各色	100	24時間以上	40~60
4	上塗り	ニューボンデンガーデンカラー 各色	100	24時間以上	40~60

使 用 方 法

- 使用する前にフタをしたまま容器を逆さにした状態でよく振り、十分攪拌してください。
- 原則として原液でご使用ください。
ニューボンデンガーデンカラーをペイントうすめ液で薄めると薬剤効果が低下します。
色を薄めたい場合はニューボンデンガーデンカラーとうめいを使用してください。
- ニューボンデンガーデンカラーとうめい単独での外部への使用は着色仕上げに比べ耐候性が落ちるため避けてください。
- 木材の種類や吸い込みによって仕上がり色が異なりますので、あらかじめ試し塗りをして確認してください。
- マツ、杉などの吸い込みムラや塗りつきムラが出やすい針葉樹や材質の柔らかい木材に塗装する場合は、ニューボンデンガーデンカラーとうめいを下塗りしてから上塗りしてください。
- 塗装面のゴミ、油分、カビ、ワックス等は必ず取り除いてから塗装してください。
- 旧塗膜への重ね塗りは十分に研磨を行ってから塗装してください。
- 工程表に記載された塗布量や乾燥時間は目安です。素材の状態、気温、湿度によって変化します。
- 気温5℃以下、湿度の高いとき(85%以上)、木材の含水率が高いときには塗装しないでください。
- 低温時、多湿時は乾燥が遅くなりますので、ご注意ください。
- 使い終えた刷毛や用具は、ペイントうすめ液で洗ってください。

保管と廃棄

- 子供の手の届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないようにしてください。
- 残塗料、廃液は下水・河川等に捨てず、中身を使いきってから捨ててください。
- やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙に塗り広げ、乾いてから一般ゴミとして捨ててください。

⚠ 取扱い上の注意 ⚠

- スプレーによる吹付けはしないでください。
- 取扱い中は塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋・保護メガネ等を着用してください。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- カビの発生、退色につきましては素材の影響もあり、保証する限りではありません。
- 食器棚、玩具、動物小屋、温室等の木材には使用しないでください。
- 表示の用途以外には使用しないでください。
- 酸化重合タイプの塗料ですので、使用後のウエスは水中に入れるか焼却してください。
- 引火性がありますので火気のあるところでは使用しないでください。

応急処置

- 目に入った場合は、多量の水で十分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、せっけん水で洗い、痛みや皮膚に変化があるときには医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、無理に吐き出そうとせずにできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 気分が悪くなった場合は、作業を中止し空気の清浄な場所で安静にしてください。

※詳しくは、SDS(安全データシート)をご覧ください。

21世紀の環境技術開発に挑戦する

ISO 9001 審査登録 JCQA-0872



大阪塗料工業株式会社
OSAKA TORYO KOGYO CO.,LTD.

本社/〒536-0001 大阪市城東区古市3丁目4番20号
TEL.06(6934)3271(代表)FAX.06(6934)3250

福井工場/福井県坂井市三国町米納津テクノポート2-3-4
TEL.0776(81)6101 FAX.0776(81)6106

http://www.osaka-toryo.com/ E-mail:info@osaka-toryo.com

代理店



この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部クリーンエネルギーを使用して生産しております。